

参加無料

【リベラルアーツセミナー】

## リベラルアーツとしての科学哲学

第一流の知性は二つの相反する考え方を同時に心に抱きながら、なおかつこれらを機能させる能力を持ち続けられるかどうかで決まると言われています。確固たる主張や信念を保持する一方で、固まりかけた感性を他者との対話の中で自己を開きいったん解きほぐすことが必要です。それを可能にするのは単なる幅広い知識や教養ではなく、自らを解放する不断の営みこそ言葉本来の意味におけるリベラルアーツです。

今回は、科学哲学を一専門分野としてではなく歴史的・哲学的・社会的視点、そしてリベラルアーツとして紹介いただきます。哲学という取り付きにくいテーマですが、難しいことをわかりやすくお話いただけるとと思います。

みなさま、ぜひご参加ください。

尚、終了後、鶴舞駅近辺で交流会を行います。併せてご参加下さい。

日 時： 平成29年5月29日(月) 午後3時30分～午後5時

会 場： 名古屋工業大学4号館 1階ホール

講 師： 東北大学名誉教授・総長特命教授  
(高度教養教育・学生支援機構教養教育院) 野家啓一 氏

参加費： 無料 (交流会は有料)

申込み  
問合せ

<申込み>

下記の URL 申込フォームより必要事項を入力して送信してください。

<https://goo.gl/forms/p2uK3MRKCNin50ej1>

<問い合わせ>

名古屋工業大学大学院工学研究科  
社会工学専攻 藤井智子  
(産業戦略デザイン特別履修コース担当)

電話：052-735-7258

メール：mot-info@lab-ml.web.nitech.ac.jp



## 講師略歴



東北大学名誉教授・総長特命教授

(高度教養教育・学生支援機構教養教育院)

野家啓一 氏

- 1949年 宮城県仙台市出身  
1971年3月 東北大学理学部(物理学科)卒業  
1974年3月 東京大学大学院理学系研究科修士課程(科学史・科学基礎論)修了  
1976年3月 同 博士課程(科学史・科学基礎論)中退  
1976年4月 南山大学文学部助手(～1977年3月)  
1977年4月 同 専任講師(～1981年3月)  
1979年9月 アメリカ合衆国プリンストン大学客員研究員(～1980年8月)  
1981年4月 東北大学文学部助教授(～1991年3月)  
1991年4月 同 教授(～2000年3月)  
2000年4月 東北大学大学院文学研究科教授  
2003年4月 東北大学大学院文学研究科長・文学部長(～2006年3月)  
2005年4月 東北大学副学長(男女共同参画担当)・附属図書館長(～2008年3月)  
2008年4月 東北大学理事(広報・学術情報担当)・附属図書館長(～2012年3月)  
2013年3月 東北大学大学院文学研究科を定年退職  
2013年4月 東北大学名誉教授・総長特命教授(現在にいたる)

日本哲学会会長(2003～2007年)、東北哲学会会長(2013年～現在)

日本学術会議第20～22期会員、哲学委員会委員長(2005～2014年)

読売新聞読書委員会委員(2010～2011年)

京都賞思想・芸術部門専門委員会委員長(2016年)

1994年11月 第20回山崎賞受賞

### 【著書】

『言語行為の現象学』(勁草書房、1993年)

『無根拠からの出発』(勁草書房、1993年)

『物語の哲学(増補新版)』(岩波現代文庫、2005年)

『パラダイムとは何か』(講談社学術文庫、2008年)

『数学者の哲学／哲学者の数学』(砂田利一・長岡亮介と共著、東京図書、2012)

『科学の解釈学』(講談社学術文庫、2013年)

『科学哲学への招待』(ちくま学芸文庫、2015年)

『歴史を哲学する』(岩波現代文庫、2016年)